

岡山県偕行会総会

平成30年6月23日、30年度総会を岡山市内のホテルで開催した。出席者は、従前会員3名、元幹部自衛官会員15名、家族会員1名、来賓3名であった。

加藤勝信厚生労働大臣（地元出身の陸士60期加藤六月元農林大臣の娘婿）から、祝電を頂いた。

今年度当初の会員の現況は、元幹部自衛官会員数36名（昨年に比し1名増）、従前会員数30名（昨年に比し4名減）、家族会員（女性）1名である。

「国旗に敬礼」「国歌斉唱」「物故者に黙祷」に引き続き審議に入り、「前年度事業報告等」では、「県下の忠魂碑等の現地調査結果・40件」について、詳細に説明した。

また、新規事業である「岡山県偕行会ホームページの開設」については、会場のスクリーンに、ホームページを映し、構成等を説明しつつ披露をした。

また「今年度事業計画等」では、「忠魂碑等の現地調査の継続及び調査結果のデータ整備と管理」について、重点的に意見交換するとともに、新規事業として「将来施策の検討」を決定し、「将来施策担当理事」を新設した。

懇親会は、陸士60期鳴海築会員の「乾杯の音頭」で始まり、来賓のご挨拶では、

三軒屋駐屯地司令・2等陸佐田中修氏から「駐屯地の現状」について、また岡山地方協力副本部長・佐藤勇氏から「陸海空自隊員の募集現況」について、それぞれ説明があり、興味深く拝聴した。

そして、岡山県隊友会・会長福田一夫氏から偕行会への期待を込めたエールが送られた。

途中、DVD「陸軍士官学校」を放映し、従前会員の若き日の勇姿に思いを馳せた。

会員の近況報告を含め、大いに歓談し盛り上がったところで、「陸軍士官学校校歌」を高唱し、最後に岡山県隊友会長の「一本締め」の音頭で閉会とした。

総会出席者は次の通り（敬称略）

陸士60期鳴海築 60期中野幸彦

60期古川哲

元幹部自衛官（陸期順・空順）

砂田和範 永亨富彦 梅津隆雄

金光史郎 岸本久昭 竹内準一

福島正吉 角南俊彦 赤田進

植月将元 竹内毅 網島俊昭

前川満重 大月良男

高橋正憲（空）

家族会員 梅津篤子

偕行社会員各位には、総会を機に開設した岡山県偕行会ホームページに、是非アクセスして頂き、ご意見を賜りますようお願い申し上げます。

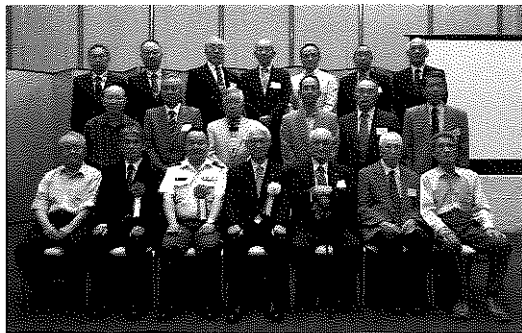
うお願い申し上げます。

なお、ホームページ開設にあたり、偕行社池上広報委員に、多大なご支援を頂きました事を紹介いたします。

総会前日、岡山放送（OHK）社長中静敬一郎氏を訪問し、総会の案内とともに、偕行会の活動の現状を説明し、今後の協力を要請した。

中静社長は、富澤前理事長のご親友であり、社長が産経新聞記者時代からの旧知の間柄で、昨年の全国会長会同の際、前理事長から紹介を頂いた経緯があります。紙面をお借りして、富澤前理事長から賜りましたご指導に心から厚く御礼を申し上げます。

会長 永亨富彦（陸66）



平成30年度岡山県偕行会定時総会

平成30年6月23日（於 アークホテル岡山）